

◆ 主な記事 ◆

【特集】
新聞販売店新規事業

2

【特集】
アトム電器、キャッチボール

3

【総合】
しまんと新聞ばっぐ

4



Information

新聞販売店の活動を中心に、新聞業界の現状を掲載

【東日本】
埼玉、千葉、東京

5

【中日本】
岐阜、愛知、三重、静岡

6

【西日本】
大分、長崎、大阪

7

【企画】
橋本チエイン

8

PreTIMES

第5号

無料

(年4回発行)

株式会社プレッショ

東京本社

〒108-0075

東京都港区港南 2-13-31

品川NSSビル 8階

TEL 0120-149-440

角川博

歌手活動50周年

実家は広島の新聞販売店

今年で歌手活動50周年を迎える角川博は、新聞販売業界と関係がある。幼少期、地元の広島で父親が朝日新聞系列の新聞販売店を経営。母親とともに新聞販売を手伝っていたという。角川に新聞販売店の思い出や現在の活動について話を聞いた。

家業手伝いで生まれた
責任感と健康意識

小学校低学年の時、今でいうJR広島駅近くで、父が朝日新聞の新聞販売店を始めました。私自身、高校卒業まで新聞配達を手伝っていました。1日100部ほど配達していたと思います。天候に関わらず配達を行うことはもちろん大変で

したが、一番大変だったのは折り込み作業だった記憶があります。当時は、今のような便利な機械はなく、折り込みチラシに関する準備は全て手作業で、雨の日のビニールも手作業で対応していました。大変ながらも折込み作業中は

をもらい、貯めたお金で野球のユニフォームや自転車など購入した思い出があります。特に両親に言われて手伝い始めたわけではなく、大変そう姿を見て自主的に手伝いを始めました。大変ながらも折り込み作業中は

家族団らんで多くの会話をしましたし、配達することで体力もついて、お金の使い方を考える自立のきっかけにもなってきたなと思います。

現在はいろいろと便利にはなっているところもあると思いますが、それでも毎日の作業は大変なことも多いと思います。新聞販売業に携わるみなさまのことを尊敬しています。ぜひ、これから自分なりの目標を立てつつ頑張ってもらえたらと思います。

元気がないと新聞を毎日届けることはできません。健康第一、体が資本です。私は歌を届ける仕事をしていいますが、新聞販売店のみならず、新聞販売第一です。元気でなければよい歌声をお届けできませんから。

最近では、健康のために毎日10キロ歩いています。ウォーキングを続けることで、肺活量が鍛えられ、息を長く吐けるようになり歌声もキープできます。その他は特別なことはしていません。こだわりの持たないことがこだわりで、ナチュ

新聞業界向けフリーペーパー「PreTIMES」は、
2年目に突入いたします。

2025年4月の創刊以降、「新聞」にこだわりの4回の発行を続けてまいりました。全国各地で取材を続け、地域問わず多くの皆さまに楽しんでいただいております。2年目も、皆さまにとって有益な情報をお届けすべく、取材を続けてまいります。今後とも、よろしくお願いいたします。



ステーション・ハルで歌唱する角川博



ラルに生きることを大切にしています。この成果なのか、何十年も風邪すらひいていません。

新聞販売業と歌手、職種は違えど、体調を理由に休めない共通点があると思います。仕事に対する責任感、新聞販売業で学んだことが今でも生きています。時代の流れで多くのことが変化し、これからの変わっていくのだなと思います。その中でどこかに明かりを見つけた前向きに活動も継続してもらえたらと思います。私もこれからも歌い続けます。



私の事はまだ息子として認知出来ていないようだが、私に向かつて真剣な目で弟や父の名前で呼ぶ。母は、父の事をずっと「お父さん」と呼んでいたため、恐らく私が生まれる前の恋人同士だった頃の呼び方なのだろうと推測しては、聞いての私の方が照れてしまう...

担当医からは「意味不明な行動や、記憶違いの事を言っても否定したりしないで下さいね」とは言われたが、当初はどう対応して良いのか、戸惑いや悲観的な感情しかなかった。

私には80代の両親がいる。その母が2年ほど前に認知症となった。身の回りの行動に支障があり、当然ながら「子育て」をしていくみたいだね」と笑顔で言った。確かにその頃の私にも、何か不思議な感情が芽生え始めていた。意味不明な事を言っても、「そうだね」「そんな事があったね」「このお菓子美味いね」「楽しいね」なんて返す。屈託のない笑顔で楽しそうに話す。訳のわからない言葉に耳を傾けたり、食事の手助けをしたり。そう、まさにこの時間が、まるで子育てのように感じるのだ。

私が幼少の頃から、愛情を持って何となく、育ててくれた母に対して、尊敬の念は抱きつづ今では私より年上の素敵な娘」との時間をもっと楽しむ事しよう。

2026年もイベントに多数出演



「泣いて...長崎」(キングレコード) 発売中

4月13日「東日本音楽祭」(埼玉)、5月22日「夢劇場歌謡フェスティバル」(東京)、6月17日「仁人の会」(東京)、7月1日「笑顔でつながるコンサート」(埼玉)、8月30日「笑顔でつながるコンサート」(奈良)など、出演イベント多数。詳しくは、角川博公式ブログでご確認ください。

新しい事業を
はじめてみたい
経験は必要だね...

資金は
どうしよう...

知識も
まったくない



加盟店の生の声を
YouTubeで
発信中!!

